

大阪・関西万博から

「世界のいのちへ福は内」

『いのち輝く未来社会のデザイン』をテーマに10月13日までの6か月に渡り開催された大阪・関西万博。

期間中さまざまなイベントが繰り広げられるなか、9月13日に寝屋川市主催にて日本

の伝統文化『豆まき』を発信するとともに、世界のいのちへ福を届けるべく御本尊不動明王出開帳特別豆まき式を行いました。

当日は、用意した袋詰め落花生500kgとともに当山の



豆まきをする広瀬慶輔寝屋川市長とミヤクミヤク

節分祭で使用している千升大福餅を持ち込み、お練り行列をするなど節分祭に近い形の儀式としました。

豆まきは3回行なわれ、撒き役には広瀬慶輔寝屋川市長をはじめ公募で選ばれた寝屋川市民やボランティアの方たちが出役され、万博公式キャラクターターミヤクミヤクも参加して大いに盛り上がり、『福は内』の掛け声で撒かれた福豆や、豆まき式の合間に配られた福豆を大勢の方々が持ち帰られました。

成田山名古屋別院

索の会 参拝

9月2日(火)、成田山名古屋別院で信徒の会であります成田山索の会御一行さま80名が、ご参拝になりました。山門前にて記念撮影を行ない、11時30分のお護摩供に参拝され、その後当山僧侶による法話をお聞きになりご本尊とのご縁を深められました。



本堂での護摩供参拝

京阪電気鉄道株式会社

秋季輸送安全を祈願

9月12日、京阪電気鉄道株式会社の方々が来山され、秋季輸送安全祈願の特別護摩供に参拝されました。

秋の行楽シーズンを迎えるにあたり、ご利用客の増加を想定し、お客様の交通安全を願われました。

お不動様のご加護のもと、皆様の安全を願うとともに、ますますのご繁栄をお祈り申し上げます。



当山僧侶の法話を聞く索の会の皆さま